



故臨時産業合理局事務官宮島信夫

叙勲ノ件

右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和十一年一月二十一日

内閣總理大臣岡田啓介



内閣

二〇 内閣 勳章 三 号

昭和十一年一月二十九日
昭和十一年一月二十九日勳章
昭和十一年一月二十九日勳章
昭和十一年一月二十九日勳章

昭和十一年一月二十日 内閣書記官長

内閣書記官長

内閣總理大臣

賞勳局總裁



故臨時産業合理局事務官從四位
勳五等宮島信夫ハ叙勳以來職
務ニ精勵シ勳勞甚カラズ叙勳内則定
限ニ達セル者ニ候處昭和十年十月二十
九日死去セル趣ニ付此際特ニ同日附ヲ
以テ勳四等ニ叙シ瑞寶章ヲ授ケラレ
度此段允裁ヲ仰フ

賞勳局

追テ本件ハ今回ノ事變行賞ニ關係
アル爲主管長官ニ於テ保留叙勳
停止中今般調査ノ結果事變行
賞ニ依リテハ定例叙勳所定ノ勳等
ニ該當セサルコトニ決定セルニ付死亡日
ニ遡及發令有之度旨ヲ以テ上奏相
成候ニ付遡及發令候様致度此
段副申ス

本件

故臨時産業合理局事務官從四位勲五等宮島信夫
右、者敍勲以來常ニ職務ニ精勵シ勤勞不
欺其ノ功績顯著ナル者ニ候處病氣、爲
昭和十年十月二十九日死亡致シ候ニ付テハ在
官中既ニ敍勲、定限ニ達シ候ニ付生前、功
勞ニ對シ特ニ勲等進敍、恩典ニ浴セシメ度
履歷書ヲ具シ及上奏候也

追テ同人ハ昭和六年乃至九年事變行賞ノ爲
定例敍勲保留停止中、處昭和九年四月二十九
日付ヲ以テ勲五等ニ敍シ瑞寶章ヲ授ケラレタル
ニ付テハ敍勲定限到達ノ日ニ遡リ特ニ勲等進敍、
御詮議相成度此段申添候

商 工 省

昭和十一年一月十六日

商工大臣町田忠治



進叙履歴書

故商工書記官兼外務書記官臨時產業合理局事務官從四位勳五等宮島信夫

明治三十年四月一日生

勳六等
瑞祥七〇二八四号

族籍長野縣
現住所東京市赤坂區榎町一

年	號	月	日	任	免	賞	調	等	資格	在職年數	通算
昭和九年	一月	九月		敍勳六等					授瑞空章(定期)		
	四月	廿九日		敍勳五等					授瑞空章(戰功)		
	六月	廿五日		任商工書記官兼臨時產業合理局事務官						一年六月	勅任、半叙 九月
				敍高寺官三等					一級俸下賜		
	七月	廿日		兼任外務書記官					敍高寺官三等		
	十月	廿九日		陞敍高寺官二等					(臨時產業合理局事務官)		
				敍正五位					勅任		
昭和十年	十月	廿九日		敍從四位						半年	半年
				死							計九个月半

商工省

(小校納)